

令和元年度 県立学校版環境ISOの概要報告

1. はじめに

環境教育を進めていく中で重要視すべき事として、生徒達に興味関心を持たせること、活動の継続性を考えること、内容に自主性を育むこと等が挙げられると捉えている。さらに企画する活動や取り組みを通して何らかの気付きに出会う事のできる感性の高まりに期待をしているところである。本年度はこれまでの継続的な活動の報告と共に特に力を入れて取り組んだ内容について詳細に記載する。

◇本校の環境教育目標「環境意識の段階的向上」

◇目標達成に必要な力

- | | |
|--|--------------------|
| <input type="checkbox"/> 環境問題に対する興味関心の高まり | → 新しく、正しい情報を取り入れる力 |
| <input type="checkbox"/> 活動に対して積極的に取り組む姿勢 | → 集団生活で協同作業へ取り組む力 |
| <input type="checkbox"/> 習得した知識や技術を活かす取り組み | → 自分の考えを行動に移す実行力 |
| <input type="checkbox"/> 生涯を通じた活動の定着化 | → 日常生活で実践可能な習慣化 |

2. 宣言項目

『感性を磨き環境意識を高めよう』

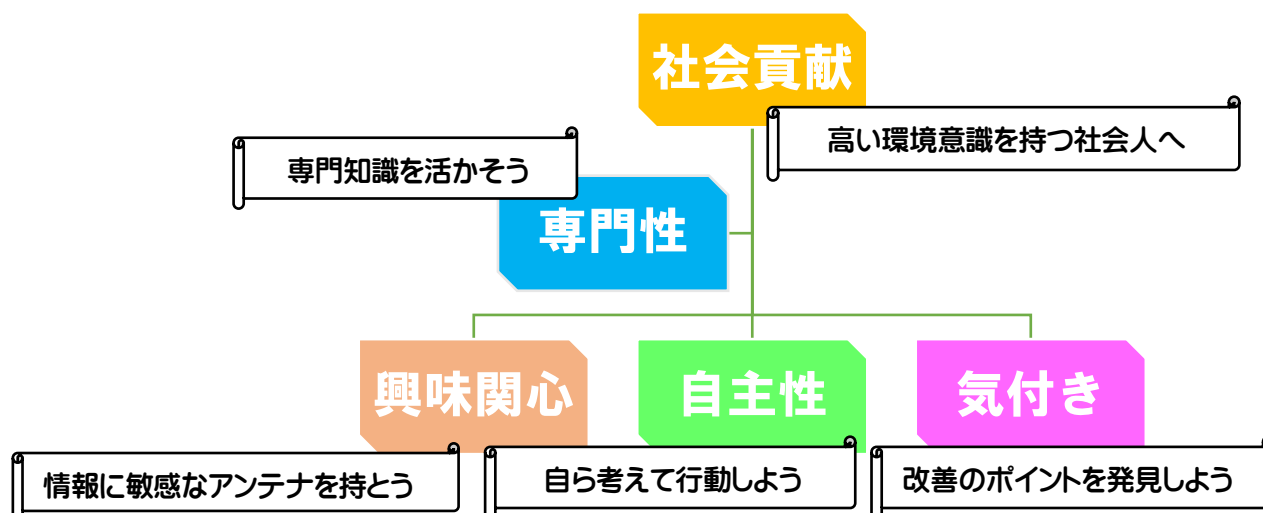


図1 私達の宣言項目

3. 活動報告

✚ スイッチシールコンテスト

① 実施内容

名刺サイズ用紙に環境改善を呼びかけるメッセージを込めたカードを、制限時間内(50分間)でパソコンを利用して作成する。作成した作品の中から完成度の高いものを選抜し、全校生徒で評価をする。昨年度より教材化を図り、本年度は全学科の取り組みとして活動範囲の拡大に努めた。

② 実施要項と手順

[実施手順フロー]

熊本県立鹿本商工高等学校版

スイッチシールコンテスト 実施要項

1.実施課題
91mm×55mm(名刺サイズ)用紙に、「節水」「節電」などの環境改善を呼びかけるためのメッセージを含めた用語及びデザインを行う。

2.作成時間 50分(※練習時間や準備の時間については必要に応じて確保してください。)
※H30年度電子機械科では説明と練習の時間として1限(50分)を確保しました。

3.作成条件 (1)原則として、コンピュータを利用して作成した作品とする。
(2)作品はオリジナルのものを有効とし、著作権を侵害するものであってはならない。
ただし、インターネット上のフリー素材等については、使用を可とする。

4.競技について
(1)作成中は他の者に迷惑をかけるいけない。
(2)作業終了時は、報告をすること。途中退席も可とする。
(3)メモの持ち込みは可とする。

5.審査について
(1)審査は、全校生徒の投票により、上位5作品を決定する。
※美化委員会で投票用紙を作成し配布する。

- (1学期)
- I. 各学科の会議において取り組み可能な教科の検討をしてもらう。
- (2学期)
- II. 実施可能な授業の中で、実施要項の趣旨を理解させ、意識付けを促す。
- II. 操作技術の習得及び発想を考える等作成のための練習時間を確保する。
- III. 作成の時間を設定する。
- IV. 互いに評価する時間を設定する。
- (3学期)
- V. 各科の代表作品一覧を全体で評価
- VI. 上位作品を表彰

図2 実施要項

③ 全校生徒による評価の準備

各学科より挙げられた優秀作品を23点に絞り一覧表にまとめる。

一覧表を作成しクラスへ掲示し、選考期間をとる。(1週間程度)

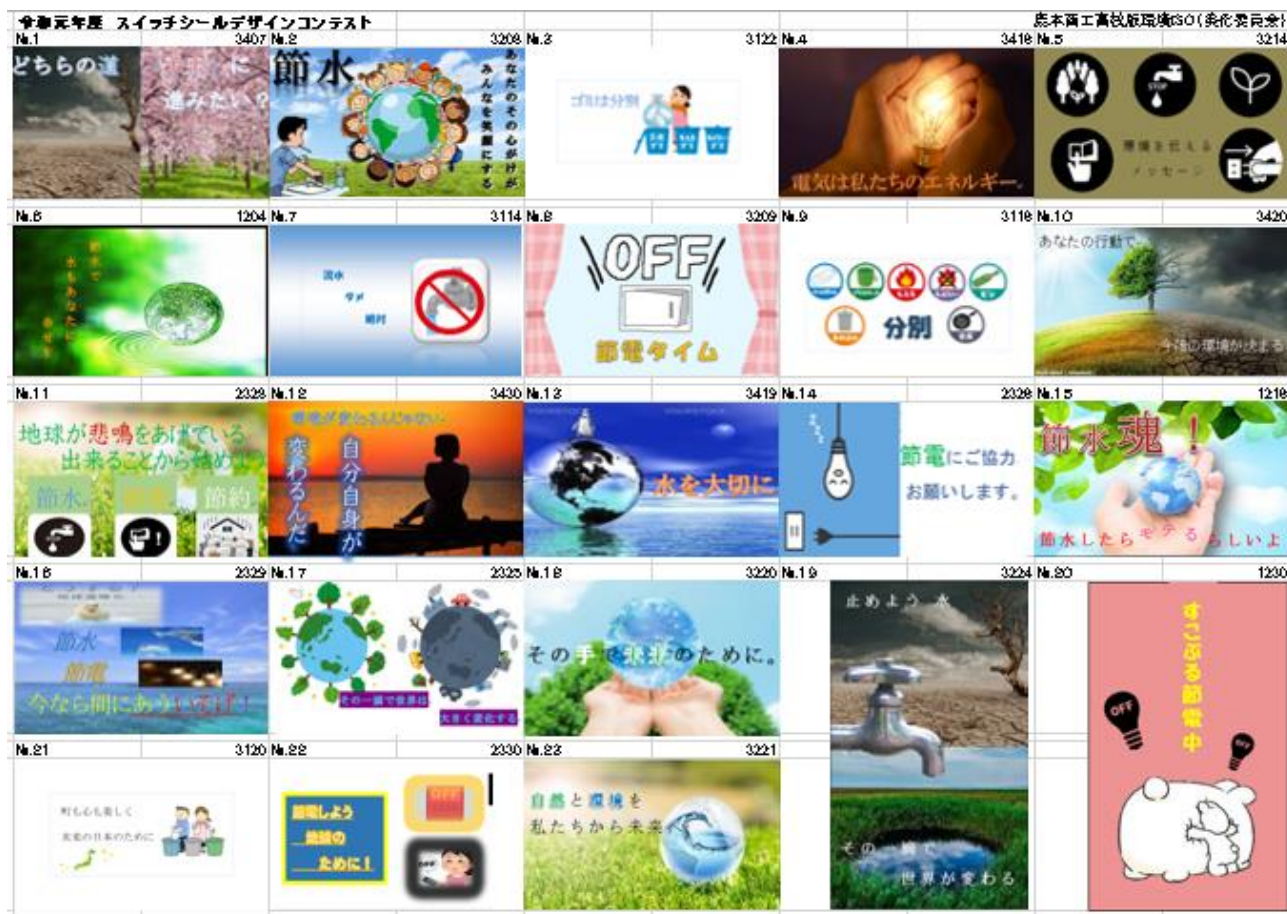


図3 作品一覧表

- ◆クラス掲示用の一覧表は、学籍番号を伏せて個人の特特定ができないようにする。
- ◆各人で良く出来ていると思う3作品に投票をする。

④ 投票の手順と方法

掲示期間を確保した後、各クラスにおいて終礼時に下図の投票用紙により投票を行う。投票後は各クラス美化委員が投票用紙を回収し集計作業をクラス毎に実施する。

令和元年度 鹿本商工高校版環境ISO(美化委員会)

スイッチシールコンテスト評価表(記述回答用紙)

① 教室に掲示してある作品一覧表のなかから良いと思う3作品にチェックを入れてください。

鹿本商工高校版
スイッチシールコンテスト
投票&アンケート

No.1 No.2 No.3 No.4 No.5

No.6 No.7 No.8 No.9 No.10

No.11 No.12 No.13 No.14 No.15

No.16 No.17 No.18 No.19 No.20

No.21 No.22 No.23

② 環境に関するテーマであなたの興味関心があるものにチェックを入れてください。

地球温暖化 エネルギー 暮らしの中のエコ

生態系 動物・植物 自然災害

その他()

③ 今後、学校で取り組めると思う「環境改善活動」のアイデアがあればお願いします。

図4 評価用紙

⑤ 今後の展望

本年度は、設備環境等の課題があり実施できなかったが、次年度以降は入力方法や集計方法の改善も視野にいれ計画を検討する。

Office365 Forms 機能を利用した投票フォームを作成し、QRコード読み取りによる投票。

令和元年度 鹿本商工高校版環境ISO(美化委員会)

スイッチシールコンテスト評価手順(スマートフォンによる回答手順)

① 下のQRコードをスマートフォンで読み取りフォームを開いてください。

鹿本商工高校版
スイッチシールコンテスト
投票&アンケート

QRコードを読み取り、入力用フォームへアクセスして実施する。

② 教室に掲示してある作品の中から良いと思うもの3作品にチェックを入れてください。

質問 回答

鹿本商工高校版
スイッチシールコンテスト
投票&アンケート

このフォームは鹿本商工高校版環境ISO活動の一環になります。美化委員会を中心とする環境に関するシートです。以下の投票とアンケート入力へ協力ください。

1. スイッチシール作品の中から良いと思うもの3作品を選択してください。

№1

№2

図5 スマホによる入力フォーム例

投票後は、グラフによる結果の具現化を掲示。及びエクセルデータへ変換を行い集計作業後やランキングを作成する。(下図は、他のアンケートデータの作成例を記載)



図6 回答に対するグラフ

ID	開始時刻	完了時刻	所属	出席結果	進行状況	詳細内容	生徒の姿勢	意見と対応
1	10/13/19 11:14:24	10/13/19 11:17:20	電気工事技術者	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	説明及び質問が丁寧な説明、発表がわかりやすい
2	10/13/19 11:24:10	10/13/19 11:28:32	保護者	良かった	適切	よくわからない	良かった	
3	10/13/19 11:23:55	10/13/19 11:30:22	保護者	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	良いと思います
4	10/13/19 11:29:43	10/13/19 11:31:13	職員	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	発表がわかりやすかったです。
5	10/13/19 11:37:12	10/13/19 11:38:37	電気工事技術者	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	
6	10/13/19 11:23:58	10/13/19 11:38:18	保護者	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	
7	10/13/19 8:19:24	10/13/19 11:40:14	電気工事技術者	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	日頃の練習の成果が表れていました
8	10/13/19 11:29:56	10/13/19 11:40:34	保護者	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	
9	10/13/19 11:29:10	10/13/19 11:42:00	保護者	良かった	適切	よくわからない	良かった	この大会が出来るようになって良かった、感動しました
10	10/13/19 11:55:05	10/13/19 11:42:51	職員	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	
11	10/13/19 14:03:40	10/13/19 14:04:22	生徒	良かった	適切	ちょうど良い	その他	
12	10/13/19 14:26:13	10/13/19 14:36:11	電気工事技術者	良かった	適切	ちょうど良い	良かった	よく聞いてくださる方が嬉しいです。
13	10/13/19 16:32:16	10/13/19 16:48:01	生徒	良かった	適切	ちょうど良い		今後も、続けてほしいと思います。

図7 回答集計シート

✚ エコキャップ活動 … 本校においては、継続的に実施している活動の一つである。

○活動の手順と流れ



～送付後の通知結果より～ NPO法人エコキャップ推進協会

受取日:2019/10/16 数量:69.00kg 個数(約):29,670個

備考:累計個数49,670個(これまでの通算受領個数)

ちなみに…累計個数をゴミとして焼却した場合 ⇒ 374.85kgのCO₂が発生する。

✚ 分別活動

本校ではゴミの分別活動を徹底している。できる限り細やかな分別活動を美化委員が行い、空き缶やペットボトルについては、洗浄から乾燥まで完了する。処理に手間をかけることで、鳥獣類による散乱被害の防止や異臭発生の軽減など、回収時を考えた配慮をしている。



図8 リサイクル分別場の様子



図9 洗浄後の乾燥

✚ 校内一斉美化活動

10月18日(金)に全校一斉美化作業を実施。学科別に校内の除草作業と清掃活動を行った。限られた時間の中で積極的に取り組む姿勢が見られ校内が見違えるほどにスッキリとした。また、準備や後片付けに関してもスムーズに行うことができた。

4. まとめ

本年度はスイッチシール活動の教材化に特に力を入れた。昨年度から計画しており、本年度は全学科の取り組みとして範囲を拡大できたが、連絡の遅れや授業計画の関係で作品が出揃うのが遅れた事が反省点として挙げられる。これにより、評価期間や表彰に関する期日に余裕がなくなった。その他の環境改善活動に関しては、生徒達の協力的な姿勢に感心できる点が多く、継続的に実施し環境意識を育てていきたい。また、環境教育講演会や用紙の裏面利用などの取り組みについても、各部との連携や多方面から見つめ直しを行い、現状や実情に適した改善を重ねていく必要性を感じている。